

大田区政に関する世論調査

平成30年7月実施

大 田 区



大田区シンボルマーク

今後の区政運営のために

大田区は、「大田区基本構想」（平成 20 年 10 月策定）に掲げる将来像「地域力が区民の暮らしを支え、未来へ躍動する国際都市 おおた」の実現のため、さまざまな施策を推進してまいりました。

本年度は、20 年間の基本構想の中間にあたり、また、「おおた未来プラン 10 年」の総仕上げの年として、全庁が一丸となって目標実現に向けて取り組んでおります。

区は、将来像の実現に向けて着実に歩みを進めるために、区民の皆様のご意見・ご要望を的確に把握していくことが重要であると考えております。

今年で 38 回目となります今回の調査では、「定住意向」、「生活環境の満足度」、「特に力を入れてほしい区の施策」など経年的な変化を把握するために毎回調査している項目に加え、「障害者差別解消法の認知度」、「観光の視点からみた大田区への愛着、誇り、他者への推奨」「大田区が文化・芸術を振興することで期待すること」などの項目についても新たに調査いたしました。

調査の結果は、今後の区政運営のための基礎資料として活用してまいります。

「大田区政に関する世論調査」にご協力くださった区民の皆様に、改めて厚くお礼申し上げます。

平成 30 年 12 月

大田区長 **松原 忠義**

I 調査の概要

| | |
|-------------|---|
| 1. 調査の目的 | 3 |
| 2. 調査項目 | 3 |
| 3. 調査の設計 | 3 |
| 4. 回収の結果 | 3 |
| 5. 報告書の見方 | 4 |
| 6. 標本誤差について | 4 |
| 7. 調査対象者の抽出 | 6 |

II 調査結果の概要

| | |
|-----------|----|
| 1. 回答者の属性 | 11 |
| 2. 質問と回答 | 13 |

III 調査結果の分析

| | |
|--------------------|----|
| 1. 定住性 | 31 |
| (1) 居住開始時期 | 31 |
| (2) 定住意向 | 34 |
| (3) ずっと住みたい理由 | 39 |
| (4) 当分は住みたい期間 | 42 |
| (5) 住んでいるまちが魅力的か | 46 |
| 2. 暮らしやすさ | 49 |
| (1) 生活環境の満足度 | 49 |
| (2) 住んでいるまちの暮らしやすさ | 55 |

《基本目標1 生涯を健やかに安心していきいきと暮らせるまち》

| | |
|----------------------------------------------|----|
| 3. バリアフリー・ユニバーサルデザイン | 58 |
| (1) 「バリアフリー」、「ユニバーサルデザイン」の認知度 | 58 |
| (2) 駅周辺のバリアフリー化 | 63 |
| 4. 障がい者が地域で安心して暮らせるまち | 66 |
| (1) 「障害者差別解消法」の認知度 | 66 |
| 5. スポーツを通じて健康で豊かに暮らせるまち | 68 |
| (1) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が身近になってきたと感じているか | 68 |
| (2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて区に期待する取組 | 70 |
| (3) この1年間の運動・スポーツ活動の頻度 | 73 |

目 次

| | |
|---------------------------------|-----|
| 6. 安定した暮らしと人権 | 76 |
| (1) 男女の地位平等 | 76 |
| 《基本目標2 まちの魅力と産業が世界に向けて輝く都市》 | |
| 7. 潤いとやすらぎのあるまち | 84 |
| (1) 身近な場所で水や緑に親しめると感じているか | 84 |
| 8. 世界へ羽ばたくまち | 87 |
| (1) 羽田空港及び羽田空港跡地の地域経済活性化への貢献度 | 87 |
| 9. 未来につながる空港臨海部 | 90 |
| (1) 空港臨海部が身近なまちとなってきたか | 90 |
| 10. 国際交流 | 93 |
| (1) 大田区は国際交流、多文化共生が進んだまちと感じているか | 93 |
| 11. 大田区の観光 | 96 |
| (1) 「大田区観光情報センター」の認知度 | 96 |
| (2) 区内での過ごし方 | 99 |
| (3) 観光の視点からみた大田区への愛着、誇り、他者への推奨 | 114 |
| (4) 観光の視点からみた大田区の強み | 115 |
| 《基本目標3 地域力と行政の連携がつくる人と地球に優しいまち》 | |
| 12. 地域力の土台づくり | 128 |
| (1) 参加したことがある地域活動 | 128 |
| 13. 地域文化の創造とふれあいづくり | 132 |
| (1) 大田区が文化・芸術を振興することで期待すること | 132 |
| 14. 災害に強いまちづくり | 135 |
| (1) 大震災発生時に不安だと思うもの | 135 |
| (2) 震災対策の実施状況 | 138 |
| (3) 防災訓練に参加していない理由 | 142 |
| (4) 災害情報の入手手段 | 145 |
| 15. 防犯に強いまちづくり | 148 |
| (1) 力を入れてほしい防犯施策 | 148 |
| 16. 地球環境 | 151 |
| (1) 地球温暖化防止への関心度 | 151 |
| (2) 家庭で取り組んでいる省エネ行動 | 153 |

| | |
|--------------------------------|-----|
| 17. 区政への関心と要望 | 155 |
| (1) 大田区等の制度・施策・施設の認知度 | 155 |
| (2) 区の情報を知るために利用する媒体 | 158 |
| (3) 区の情報公開 | 161 |
| (4) 施策要望 | 164 |
| 18. 自由意見 | 168 |
| 基本目標 1 生涯を健やかに安心していきいきと暮らせるまち | 168 |
| 基本目標 2 まちの魅力と産業が世界に向けて輝く都市 | 172 |
| 基本目標 3 地域力と行政の連携がつくる人と地球に優しいまち | 177 |
| IV 調査結果の概観 | |
| 1. 生活環境の満足度 | 185 |